

海外進出の支援体制を ますます充実



■ 上海でビジネスマッチングを開催

日系企業と中国企業との出会いの“場”を提供する「日中ものづくり商談会@上海2011」が平成23年9月6、7両日、中国・上海市で開催されました。

日本の地方銀行など34団体が開催したもので、当行のお取引先13社を含む日系企業469社が参加。販路拡大や新しいビジネスパートナーを見つけようと中国企業約4,800社が入場、熱心な商談が繰り広げられました。

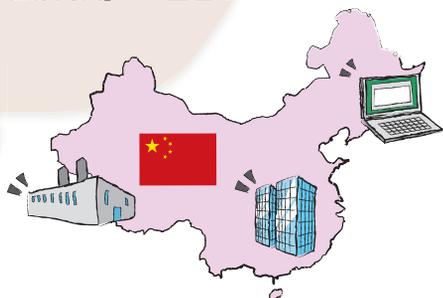


商談件数は2日間で15,000件にのぼりました

■ 中国で新たなビジネス展開 現地法人設立をサポート

当行は、中国で現地法人設立を検討されているお取引先と「アドバイザリー契約」を締結し、進出形態、進出地の選定、法人設立の手続きなどのお手伝いをしています。

また、中国の消費者向けオンラインショッピングモール「銀聯在線商城」への出店もサポートしています。



■ アジアビジネスの最新情報をご提供

当行では香港支店、上海駐在員事務所に加え、アジア諸国に研修生を派遣し、現地の最新情報の収集を行っています。

～経済成長を続ける中国内陸部・武漢市～ 海外研修生レポート

華中地区最大の都市である中国湖北省の省都・武漢市。上海、北京、広州などの大都市まで1,000km圏内にあり、総人口は910万人になります（2010年現在）。

中国政府の内陸振興策で高い経済成長を続け、中国で今、最も注目されている都市のひとつです。



長江（揚子江）沿いに発展し、物流も盛ん

【中国有数の工業都市】

古くから交通の要所として栄え、近年は重工業が産業の中心となっています。特に自動車産業の成長は著しく、日産自動車や本田技研工業のほか、フランス、韓国などのメーカーが進出しています。

【交通の要所から経済の要所へ】

武漢市では新たな橋、高速道路、地下鉄の建設が急速に進み、地下鉄は2004年7月に1号線が開業、2017年までに8路線を開通させる予定です。これら公共事業は雇用を生み、所得が増加し、更なる経済発展につながっていきます。今後もビジネスチャンスが広がります。